

# 第107期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで

## ■ 株主の皆さまへ

### 企業理念

私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。

株主の皆さまには、日頃から格別のご高配を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

ここに、第107期中間期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の当社グループの現況等につき、ご報告させていただきますのでご高覧のほどお願い申し上げます。

当中間連結会計期間における業績につきましては、「財務ハイライト（連結）」に記載のとおり、売上高は3,066億76百万円（前中間連結会計期間比9.76%増）、営業利益は70億24百万円（同17.03%増）、経常利益は61億9百万円（同21.86%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は45億68百万円（同23.02%増）となりました。

なお、上記業績結果をもちまして、当期の中間配当金につきましては、「連結配当性向30%以上、または1株あたり配当300円のいずれか高い方とする」という株主還元方針に基づき、1株あたり150円とし、お支払日を12月6日とさせていただきます。

また、期末配当金につきましては、当初の予定どおり1株当たり150円とし、年間配当金につきましては、300円を予定しております。

さて、後述の「トピックス」にも掲載のとおり、本年10月25日には、株主の皆さまをはじめとするすべてのステークホルダーに対して、「統合報告書2024」を発行しました。当社ウェブサイトに掲載しておりますのでぜひご覧ください。

当社は今年度より「中期経営計画2026」をスタートさせております。カーボンニュートラル等社会課題の解決に資する事業の推進に加え、成長投資によってグローバル・サプライチェーンを多様化させていくことで収益力の強化を目指してまいります。

また、経営基盤の強化についても資本コストや人的資本経営を推進するとともに、ガバナンス強化のため、今年度より監査等委員会設置会社へ移行いたしました。高いコンプライアンス意識と誠実をモットーとする企業文化をもってサステナブルな企業を目指し、透明かつ質の高い経営を実現していきます。

今後も当社グループは、事業の成長及びすべてのステークホルダーとのコミュニケーションを通じて企業価値向上に取り組んでまいりますので、株主の皆さまにおかれましては今後も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

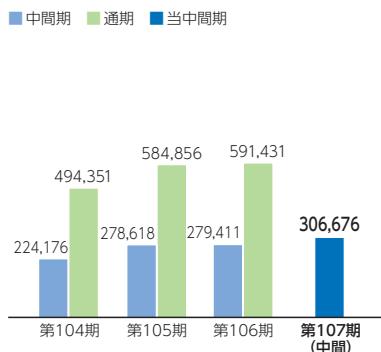


たかした ひろのぶ  
代表取締役社長 **高下 拡張**

2024年12月

# ■ 財務ハイライト (連結)

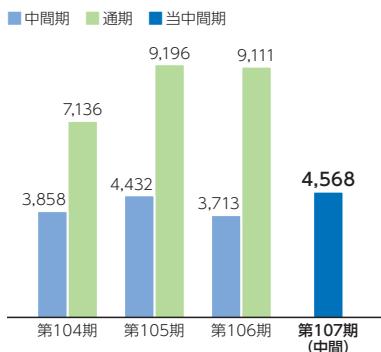
売上高 (百万円)



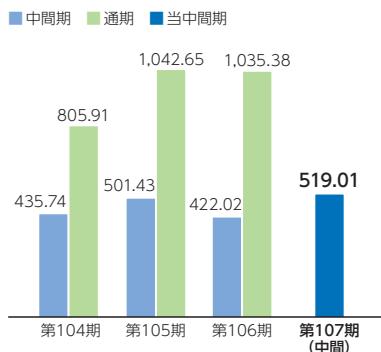
経常利益 (百万円)



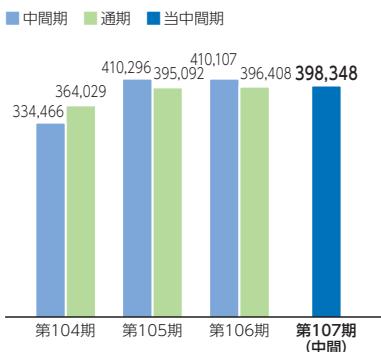
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



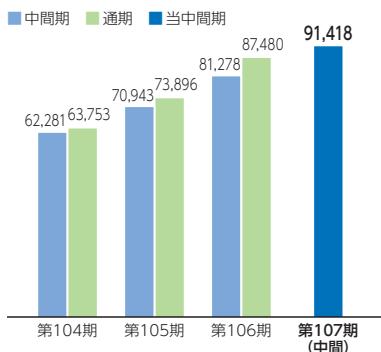
1株当たり当期純利益 (円)



総資産額 (百万円)



純資産額 (百万円)



## CONTENTS

株主の皆さまへ	1	連結決算	7
財務ハイライト (連結)	2	業績予想/配当の状況/株式の状況	8
中期経営計画	3	神鋼商事グループネットワーク	9
トピックス	4	会社データ	10
ユニット別の概況	5		

## ■ 中期経営計画

### 中期経営計画2026策定

- テーマを「第二の創業」の本格化とし、前中期経営計画で掲げた質の高い経営と真のグローバル企業への変革を具現化するステージ。
- KOBELCOグループをリードする中核商社として、「収益力の強化」、「投資の促進」、「商社機能の強化」、「経営基盤の強化」に加え、サステナビリティ、人的資本、資本コスト経営を推進し、企業価値向上を目指します。

#### <2026年度目標数値>

連結経常利益	145億円	ROE（自己資本利益率）	10.0%以上
ROIC（投下資本利益率）	6.5%	自己資本比率	21%以上

#### <事業分野別の投資計画>

	KOBELCO 神戸製鋼グループ KOBELCOグループビジネス	神鋼商事 神鋼商事オリジナルサプライチェーン	SX 新規事業推進	
主な事業分野	自動車	☆特殊鋼線材ビジネスの収益力強化 ● 特殊鋼線条の事業領域拡大 ● サプライチェーンDX		
	半導体		☆半導体拡大ニーズの捕捉 ● ベトナム/VINA WASHIN ALUMINUM押出プレス増設 ● 半導体製造装置部品事業	
	資源リサイクル	☆金属リサイクルの収益性向上 ● 環境リサイクル関連投資		
	エネルギー	● バイオマス燃料新商品開発	☆バイオマス燃料の確保と新商品開発 ● バイオマス燃料(木質ペレット)事業	● バイオマス燃料新商品開発
	ものづくりの現場	☆脱炭素関連機器、省人化ニーズの対応強化 ● エンジニアリング事業		
	その他	● インド/TRACK DESIGN INDIA能力増強	● 溶接商社機能強化	● 新規案件※ ※新規案件については、事業分野を限定せずに検討中。

☆ 重点施策 ● 鉄鋼ユニット ● アルミ・銅ユニット ● 原料ユニット ● 機械ユニット ● 溶接ユニット ● 新事業推進室

## トピックス

### TOPICS 1 神商精密株式会社の立ち上げ

当社は、神和アルミ工業(株)と共同で、半導体製造装置向けアルミ厚板の機械加工会社「神商精密株式会社」を24年6月に設立いたしました。

中期経営計画2026で掲げる「投資の促進」の半導体分野に関する取り組みの一環で、神和アルミ工業(株)の高い技術とノウハウを活かし、競争力の強化に加え、BCP需要にも対応しつつ市場拡大を図り、水平リサイクルを通じてカーボンニュートラルにも貢献してまいります。



チャンバー加工品



### TOPICS 2 ファミリーデーを開催

当社は24年7月に東京本社にてファミリーデーを開催し、従業員とその家族約100名が参加しました。取扱商品の説明や展示、海外現地法人社員との会議体験、クイズ大会、社長室見学ツアー、名刺交換体験など、多彩なイベントを行いました。参加した家族からは職場の理解が深まり、楽しい夏の思い出になったと好評でした。今後も社員のエンゲージメントを高め、個性を発揮できる職場づくりを目指してまいります。



ファミリーデーの様子



## その他のトピックス

項目	種別	内容
日本グラニューター(株)を連結子会社へ	M&A	当社と当社グループの(株)マツボーは、24年4月に日本グラニューター(株)の全株式を取得し、連結子会社としました。今後も、新規事業の拡大や事業基盤の強化を図ります。
KGモーターズ(株)への出資	出資	24年4月に、超小型モビリティの開発を進めるKGモーターズ(株)に出資しました。自動車電動化関連の取引先の多様化を図り、また、持続可能な社会の実現に貢献するビジネスの創出、当社取引先との協業を図ってまいります。
JPX日経中小型株指数に選定	IR	24年8月に「JPX 日経中小型株指数」の構成銘柄に選定されました。今後もすべてのステークホルダーのご期待に添うべく、引き続き持続的な企業価値の向上に努めてまいります。
統合報告書2024の発行	ステークホルダー	24年10月に「統合報告書2024」を発行しました。すべてのステークホルダーに向け、当社グループの戦略や課題、中期経営計画2026、非財務情報を分かりやすく説明し、マテリアリティに対する具体的な取り組みを紹介しています。

## ■ ユニット別の概況

### 金属本部

#### 鉄鋼ユニット

主力である特殊鋼・鋼板製品については、自動車生産台数及び建築分野はともに需要が減少したものの、半製品等の受注により取扱量を維持し、売上高は微増となりました。一方で取扱構成品目の変化等により利益は減益となりました。

これらにより、鉄鋼ユニットの売上高は1,269億12百万円（前中間連結会計期間比2.8%増）となり、利益は23億45百万円（同14.2%減）となりました。



#### アルミ・銅ユニット

銅製品は海外の半導体向け銅板取扱量減も、空調銅管、端子コネクタ向け取扱量が増加しました。アルミ製品は店売り及び空調アルミ管向けの取扱量が増加しました。非鉄原料はアルミ屑向け取扱量が増加し、増益に寄与しました。

これらにより、アルミ・銅ユニットの売上高は979億23百万円（前中間連結会計期間比19.0%増）となり、利益は17億23百万円（同234.6%増）となりました。



#### 原料ユニット

神戸製鋼所向けの主原料については、価格は下落しました。重点分野である資源循環ビジネスは引き続き堅調に推移しており、鉄スクラップ輸出及び、バイオマス燃料の取扱量は増加しました。

これらにより、原料ユニットの売上高は412億33百万円（前中間連結会計期間比27.7%増）となり、利益は11億34百万円（同78.0%増）となりました。



## 機械・溶接本部

### 機械ユニット

回転機本体や汎用コンプレッサ等も堅調に推移し、また化学業界では回転機メンテナンス等が増加した一方で、欧米でのEV車低迷にて電池関係材料が減少、建機部品も建機メーカーの生産減にて取扱量が減少しました。

これらにより、機械ユニットの売上高は264億48百万円（前中間連結会計期間比3.0%減）となり、利益は6億3百万円（同27.2%減）となりました。



### 溶接ユニット

溶接材料の取扱量は、主要業界である建築鉄骨・造船・自動車・建機向けすべてで取扱量は減少しましたが、販売単価は原材料やエネルギーコストの高騰もあり上昇しました。溶接機材は国内は増加しましたが、海外は減少しました。生産材料はチタン原料の取扱量は増加しましたが、鋼材の取扱量が減少しました。結果、ユニット全体では増収増益となりました。

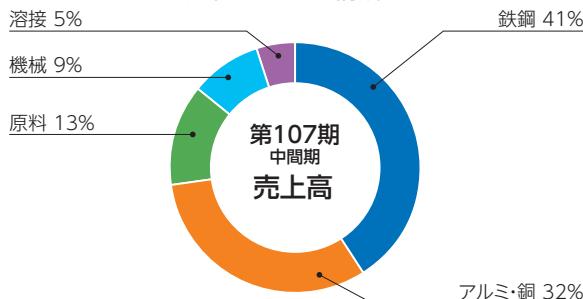
これらにより、溶接ユニットの売上高は140億45百万円（前中間連結会計期間比1.0%増）となり、利益は3億53百万円（同14.4%増）となりました。



### 連結ユニット構成

連結ユニット構成			(百万円)	
ユニット	売上高	ユニット利益		
鉄 鋼	126,912	2,345		
アルミ・銅	97,923	1,723		
原 料	41,233	1,134		
機 械	26,448	603		
溶 接	14,045	353		
そ の 他	287	△50		
(消去または全社)	△173	—		
合 計	306,676	6,109		

### 連結ユニット構成比



※上記連結ユニット構成比には、報告ユニットに属さないその他の売上高及び内部取引消去額を含んでおりません。

## ■ 連結決算

### ■ 中間貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	第106期 2024年3月31日現在	第107期中間期 2024年9月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	337,583	341,559
固定資産	58,824	56,789
有形固定資産	8,828	9,399
無形固定資産	2,158	2,230
投資その他の資産	47,837	45,159
資産合計	396,408	398,348
<b>負債の部</b>		
流動負債	280,951	279,011
固定負債	27,976	27,918
負債合計	308,927	306,930
<b>純資産の部</b>		
株主資本	71,636	74,543
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,615	2,615
利益剰余金	63,612	66,498
自己株式	△241	△220
その他の包括利益累計額	14,345	15,118
非支配株主持分	1,497	1,755
純資産合計	87,480	91,418
負債純資産合計	396,408	398,348

（百万円未満切捨て）

### ■ 中間損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	第106期中間期 2023年4月1日～2023年9月30日	第107期中間期 2024年4月1日～2024年9月30日
売上高	279,411	306,676
売上原価	260,635	286,088
売上総利益	18,776	20,588
販売費及び一般管理費	12,773	13,563
営業利益	6,002	7,024
営業外収益	1,127	2,044
営業外費用	2,116	2,959
経常利益	5,013	6,109
特別利益	673	849
特別損失	33	—
税金等調整前中間純利益	5,653	6,959
法人税、住民税及び事業税	1,918	2,133
法人税等調整額	21	213
中間純利益	3,714	4,612
非支配株主に帰属する中間純利益	0	43
親会社株主に帰属する中間純利益	3,713	4,568

（百万円未満切捨て）

### ■ 中間キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	第106期中間期 2023年4月1日～2023年9月30日	第107期中間期 2024年4月1日～2024年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,406	4,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	75	560
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,235	△950
現金及び現金同等物に係る換算差額	460	499
現金及び現金同等物の増減額	2,364	4,664
現金及び現金同等物の期首残高	12,800	12,308
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,165	16,972

（百万円未満切捨て）

# 業績予想・配当の状況・株式の状況

## 2025年3月期の連結業績予想

2024年4月1日～2025年3月31日

	前期実績	今期予想	対前期増減率
売上高	591,431百万円	623,000百万円	5.3%
営業利益	13,296百万円	12,300百万円	△7.5%
経常利益	12,814百万円	11,000百万円	△14.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	9,111百万円	8,100百万円	△11.1%
※1株当たり当期純利益	1,035.38円	920.00円	△11.1%

※上記の今期予想は2024年11月7日開示の予想数値であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 配当の状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間			
2025年3月期	150	150 (予想)	300 (予想)	—	—	—
2024年3月期	125	190	315	2,789	30.4	3.5
2023年3月期	150	165	315	2,789	30.3	4.1
2022年3月期	85	160	245	2,169	30.4	3.5

## 株式の状況

発行可能株式総数 27,000,000株

発行済株式の総数 8,855,411株  
(自己株式5,151株を除く)

株主数 5,075名  
(前事業年度末比135名減)

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
みずほ信託退職給付信託神戸製鋼所口再信託受託者	1,906,200	21.53
株式会社神戸製鋼所	1,179,118	13.32
神商取引先持株会	794,076	8.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	676,900	7.64
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	534,600	6.04
神鋼商事従業員持株会	207,777	2.35
シンフォニアテクノロジー株式会社	150,000	1.69
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	115,099	1.30
芦田 藤次郎	102,100	1.15
みずほ信託退職給付信託神戸製鋼線工業口再信託受託者	80,300	0.91

## 所有者別株式分布状況



## 所有株数別株式分布状況



(ご参考)

# 神鋼商事グループ ネットワーク (2024年9月30日現在)

国内16社、海外42社、計58社

## ■ 海外

### 欧州・中東・インド

- Kobelco Trading India Private Limited [グルガオン]
- ▲ Track Design India Private Limited [チェンナイ]
- Shinsho Europe GmbH [デュッセルドルフ]
- ドバイ事務所 [ドバイ]



- 海外事業所
- 主要子会社 (販売拠点)
- ▲ 主要子会社 (加工・製造拠点)
- 主要関連会社 (加工・製造拠点)

### アセアン・豪州

- Thai Escorp Ltd. [バンコク、ポーウィン、アユタヤ、アマタシティチョンブリ]
- TES E&M Service Co., Ltd. [バンコク]
- Shinsho Metals (Thailand) Ltd. [バンコク]
- ▲ Ondo Shinsho (Thailand) Co., Ltd. [ラヨーン]
- ▲ KTN Metal Vietnam Co., Ltd. [バクニン]
- Kobelco Trading Vietnam Co., Ltd. [ホーチミン、ハノイ]
- ▲ Vina Washin Aluminum Co., Ltd. [ビンドゥオン]
- Shinsho (Malaysia) Sdn. Bhd. [クアラルンプール]
- ▲ Naito Asia Sdn. Bhd. [クアラルンプール]
- PT. Kobelco Trading Indonesia [ジャカルタ]
- PT. Shinsho Metals Indonesia [ジャカルタ近郊]
- Shinsho Moranbah Coal Pty. Ltd. [シドニー]
- Kobelco Trading Australia Pty. Ltd. [シドニー]

### 北中米

- Shinsho American Corporation [デトロイト近郊、サウスカロライナ、ロサンゼルス]
- ▲ Grand Blanc Processing, L.L.C. [デトロイト近郊]
- Shinsho-Meihoku Wire, Inc. [コロンバス]
- ▲ Aiken Wire Processing, L.L.C. [サウスカロライナ]
- ▲ Dexter Fastener Technologies, Inc. [デトロイト近郊]
- ▲ Aiken Precision Technologies, L.L.C [サウスカロライナ]
- Shinsho Mexico S.A. de C.V. [グアナファト]

### 東アジア

- 神鋼商貿(上海)有限公司 [上海、北京、広州、成都、武漢、天津]
- 上海神商貿易有限公司 [上海]
- ▲ 神商大阪精工(南通)有限公司 [南通]
- ▲ 蘇州神商金属有限公司 [蘇州]
- ▲ 神商精密器材(蘇州)有限公司 [蘇州]
- ▲ 神商精密器材(揚州)有限公司 [揚州]
- 神商金属制品(上海)有限公司
- ▲ 神商特殊鋼線(平湖)有限公司 [上海近郊]
- ▲ VSC Shinsho Co., Ltd. [香港]
- ▲ 広州神昌金属製品有限公司 [広州]
- 韓国神商(株) [ソウル]
- ▲ KTN Co.,Ltd. [ソウル近郊]
- ▲ Allmet Co., Ltd. [ソウル近郊]
- 台灣神商股份有限公司 [台北、桃園、新竹]

## ■ 国内

### 事業所

大阪本社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
東京本社	東京都中央区京橋一丁目7番2号
名古屋支社	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
神戸支社	神戸市中央区脇浜海岸通二丁目2番4号
九州支社	福岡市博多区博多駅中央街1番1号
支店	中国（広島）、加古川、静岡、北陸（富山）、札幌
出張所	徳山

### 子会社

神商鉄鋼販売株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
森本興産株式会社	大阪市西区新町一丁目11番21号
神商非鉄株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
神鋼商事メタルズ株式会社	東京都目黒区下目黒二丁目1番14号
株式会社稲垣商店	大阪市西区南堀江4丁目14番19号
株式会社マツポー	東京都港区浜松町一丁目30番5号
日本グラニューレーター株式会社	静岡県富士宮市西町28番1号
エスシーウエル株式会社	大阪市淀川区西中島四丁目6番17号
神商ビジネスサポート株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号

## ■ 会社データ (2024年9月30日現在)

### ■ 会社概要

設立	1946年11月12日
発行済株式総数	8,860,562株
資本金	5,650,281,250円
主要取扱品目	鉄鋼、鉄鋼原料、非鉄金属、機械、情報産業関連商品、溶材

### ■ 役員

取	締	役			
代表取締役	取締役	社長	高下	拡張	
代表取締役	取締役	役員	足達	雅人	
代表取締役	取締役	役員	西村	悟	
取締役	取締役	役員	浦出	信次	
取締役	取締役	役員	高橋	淳	
社外取締役	取締役	役員	田野	美雄	
取	締	役員	渡部	泰幸	
監	査	等			
社外取締役	取締役	役員	金子	浩子	
監	査	等			
社外取締役	取締役	役員	中川	美雪	
監	査	等			

執	行	役	員	※社	長	高下	拡張
※専務	執行	役員				足達	雅人
※専務	執行	役員				西村	悟
※常務	執行	役員				浦出	信次
※執行	役員					高橋	淳
常務	執行	役員				吉田	真也
常務	執行	役員				高田	雅章
常務	執行	役員				市川	明
常務	執行	役員				植田	兼尚
執行	役員					木場	豊
執行	役員					藤原	紀仁
執行	役員					川込	光晴
執行	役員					三澤	亮介
執行	役員					中川	善之
執行	役員					竹林	建範
執行	役員					梅森	茂

(注)1 田野 美雄、金子 浩子及び中川 美雪の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であり、株式会社東京証券取引所に独立役員として届出ております。

(注)2 執行役員のうち、上記※印の各氏は取締役を兼務しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領  
株主確定日 3月31日

中間配当金受領  
株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先  
(お問合せ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <https://www.shinsho.co.jp>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載いたします。)

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の当社IR情報等をご覧ください。



▶ 神鋼商事ウェブサイト

<https://www.shinsho.co.jp>



社会的評価の取得



## 神鋼商事 株式会社

〒541-8557 大阪市中央区北浜二丁目6番18号

TEL 06-6206-7010 (代表)

<https://www.shinsho.co.jp>



見やすく読みましがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。